

民間ノウハウの活用による公共施設の設備更新 ～市有3施設 ESCO事業～ (愛媛県東温市)

取組概要

東温市庁舎、川内公民館、ふるさと交流館の市有3施設において、民間事業者から施設の省エネルギー改修に関する技術(設計・施工・メンテナンス・効果検証)、資金調達、省エネルギー効果の保証を受け、ESCO(効果保証付き省エネルギーサービス)事業に取り組んでいる。

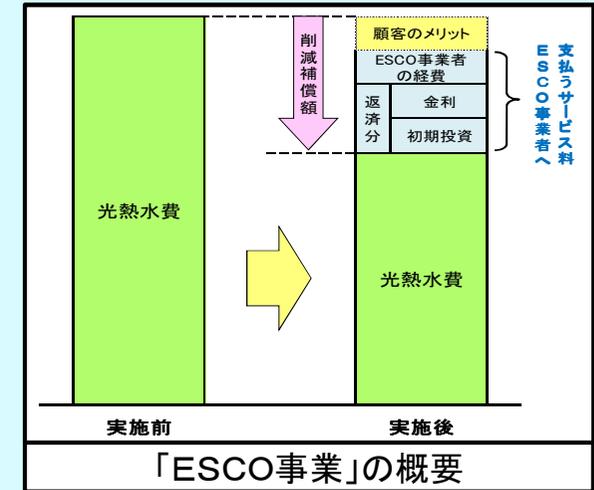
人口 33,746人(H28.8.1現在)

担当 総務部 総務課

取組の効果

- ・省エネルギー改修に係る費用を光熱水費の削減分からESCO事業者へサービス料として支払うため、高額となる初期導入費用の資金調達が不要
- ・光熱水費の削減見込み(年額)
東温市庁舎 3,979,568円 川内公民館 1,063,370円
ふるさと交流館 6,988,851円 【合計】 12,031,789円
- ・事業実施後に見込まれる省エネ効果

	一次エネルギー削減率	CO2削減率	光熱水費削減率
東温市庁舎	8.0%	8.0%	18.1%
川内公民館	26.7%	27.3%	22.0%
ふるさと交流館	10.7%	8.8%	15.2%



創意・工夫した点

- ・民間事業者のノウハウを活用した省エネルギー化による経費削減の取組である。
- ・複数施設を組み合わせたESCO事業の実施は、四国内でも数例のみであり、愛媛県内では初の事例である。

他団体へのアドバイス

- ・ESCO事業の導入までに、可能性調査やESCO事業者を決定するためのプロポーザル等、様々な手続が必要となるため、十分な時間と検討を要する。

